

## 日本産菌類チェックリストの公開について

2012年9月1日

日本菌学会 データベース委員会

菌類は昆虫に次いで地球上二番目に多様で、多くの種数を擁するとともに、多くの未記載種が含まれる分類群である。全地球的な規模で生物多様性情報についての関心が高まる中で、菌類についての情報をまとめることがきわめて重要であることは想像に難くない。幸いなことに、日本産菌類については、勝本（2009）による「日本産菌類集覧」があり、この中に、2008年までに報告された日本産菌類が収載されている。しかしながら、その後も多数の日本新産あるいは日本からの新種報告がなされている。チェックリスト作成は継続的に行われることが理想的であるため、日本菌学会では、データベース委員会において、各委員の継続的な努力によって情報を蓄積してきた。これらの情報の収集は現在でも継続中であり、一部の雑誌については未収載であるが、一定の期間ごとに情報を公表することが重要と考え、その第一弾として発表することとした。今後も適宜更新・公表していく予定である。本データベースは、今後、ユーザーからの意見によって、さらに改変し、使いやすいものにする必要があると考えており、探索範囲やデータベースフィールド（取扱い項目）についても、ご指摘やご意見をいただければ幸いである。

本データベースについての背景となる情報は以下のとおりである。

1) 今回の発表範囲のデータ探索範囲は、以下の通りである。

雑誌名	巻(号)[年]
Fungal Biology	115(1)-115(12)[2011]
Fungal Diversity	34[2009]-51[2011]
Mycologia	102(1)-103(6)[2010-2011]
Mycological Progress	8(1)-8(4) [2009]
Mycoscience	49(1)-52(6) [2008-2011]
日菌報	50(1)-53(1) [2009-2012]
日本菌学会 NL	2012(1)-2012(2) [2012]
Mycotaxon	111-113 [2010]

2) データベースフィールド（取扱い項目）は以下の表の通りである。

フィールド名	形式	内容
NID	数字	学名 ID
Status	テキスト	分類学的処置
Genus	テキスト	属名
SpEpithet	テキスト	種小名
Author	テキスト	種名著者名
ISRank	テキスト	種内ランク
ISEpithet	テキスト	種内分類群
ISAuthor	テキスト	種内分類群著者名
MB	数字	マイコバンク登録番号
Basionym	テキスト	基礎異名
BasJoun	テキスト	基礎異名記載の書誌事項

Journal	テキスト	新報告の掲載された雑誌
Vol	数字	掲載誌の巻
Page	数字	記載がある最初のページ
Year	数字	掲載誌の発行年
Writer	テキスト	掲載論文の著者名
Wamei	テキスト	和名
Habitat	テキスト	ハビタット
Specimen	テキスト	証拠j 標本
RecBy	テキスト	収載委員名
Note	テキスト	備考
RegDate	日付	収載年月日

3) データベース公表形式は、暫定的に Excel (97-2003 ブック) 形式である。

4) 本データベースについての問い合わせ連絡先

国立科学博物館 植物研究部

細矢 剛

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL +81-29-853-8973

FAX +81-29-853-8401

EMAIL [hosoya@kahaku.go.jp](mailto:hosoya@kahaku.go.jp)

5) データベース委員

【平成 18 年度～平成 20 年度】

青木孝之・勝本謙・田中千尋・服部力・根田仁・細矢剛・松本淳

【平成 21 年度～平成 24 年度】

青木孝之・安藤勝彦・田中千尋・服部力・吹春俊光・細矢剛